

【平成 25 年度 ニュース&トピックス】

平成26年3月18日

学位記授与式、学科授与式・学生表彰式、謝恩会が行われました。学位記授与式では、渋谷君が大学院修士課程機械システム工学専攻の代表として苦米地 学長から学位記を授与されました。

学科授与式では、卒業生6名、修了生2名が竹澤 主任教授より学位記を授与されました。また、学生表彰式では渋谷君が西安信先生記念賞を、広富 君が本学優秀学生賞の賞状と記念品をそれぞれ授与されました。

謝恩会では、学科教員と卒業生、修了生が最後まで盛り上がり、参加者全員が楽しい時間を過ごすことができましたと思います。ゼミ生から、高島 教授と齋藤 准教授へ記念品が贈呈されました。

平成26年2月10日

本研究室卒業生の佐藤 文哉 氏と樋渡 康朗 氏が来学しました。

平成26年2月7日

修士課程2年の広富君が「平成25年度 溶接学会北海道支部 奨学賞」を受賞しました。

■研究題目：アルミナセラミックスと金属の接合における界面反応と接合強度に関する研究

平成26年2月6日

修士論文審査発表会にて修士課程2年2名が発表を行いました。

■発表題目：

①部分安定化ジルコニアセラミックスとチタン合金の活性金属接合に関する研究
(渋谷君)

②アルミナセラミックスと金属の活性ろう付接合に関する研究(広富)

平成26年2月4日

卒業論文審査発表会にて4年生6名が発表を行いました。

■発表題目：

①1500°Cにおける Re-Cr-Nb 三元系状態図の実験的検討(阿部 君、松浦 君)

②寒冷地積雪下におけるスタッド溶接部の組織と機械的性質(七崎 君、三好 君)

③アルミナセラミックスと金属の接合に関する研究(柳澤 君、高橋 君)

平成26年1月28日

(一社)日本機械設計工業会が実施する「機械設計技術者3級試験」に修士課程2年の渋谷君と仮配属3年生の中東君が合格しました。

平成26年1月17日

本研究室卒業生の加藤光一氏が機械システム工学科1年次必修科目コミュニケーションセミナーの中で講演を行いました。「設計職とは?」、「学部卒と修士卒との違い」など1年生からの質問に対して分かりやすく答えてくれました。

12月26日・27日

卒業論文・修士論文のゼミ中間発表会を研究テーマごとに実施しました。

12月19日

研究室の忘年会を実験室にて行いました。当日は高島教授、齋藤准教授、大学院生、4年生の他に、仮配属の3年生6名、研究室卒業生の上西康司氏、小島慶氏、貝澤泰昌氏の3名も参加しました。すき焼き鍋を囲みながら夜遅くまで盛り上がりました。

11月27日

北海道大学 上田幹人教授が材料システム研究室を訪問し、研究の内容等を取材されました。なお、腐食防食学会誌「材料と環境」に今回取材された内容が掲載される予定です。

11月26日

齋藤准教授が学内で開催された、平成24年度長期国外研修者の報告会で「MCrAlY オーバーレイコーティングシステムに関する研究」と題して研修報告を行いました。報告会には、計34名の教職員と学生が参加されました。

10月28日～11月1日

齋藤准教授がカナダ・モントリオールで開催された Materials Science&Technology 2013 Conference に参加し、研究発表を行いました。また、現地では長期国外研修の際にお世話になった Dr. Linruo Zhao 夫妻と再会し、一緒に食事をしました。

■講演題目: Phase Equilibria and Tie-line Compositions of the σ and (γ , γ' , β) Phases in the Ni-Al-Re-Cr System at 1150°C

10月8日

齋藤 准教授が北海道尚志学園高等学校の大学出前授業にて「レアメタル!?のおはなし」と題して授業を行いました。授業には、本学の研究機器である携帯型成分分析計を利用し、実際に身の回りのものを測定しました。

10月7日

本研究室卒業生の渋谷 亘 氏が機械システム工学科1年次必修科目コミュニケーションセミナーの中で講演を行いました。「営業職とは?」、「仕事で辛いこと、大変なことは?」など1年生からの質問に対して親身になって答えてくれました。

9月25日

修士課程2年の渋谷 君が本学学長賞を受賞しました。学長賞は学術的に優れた業績を挙げた学生に対して表彰されるもので、日本金属学会2013年春期講演大会のポスターセッションにて受賞した「優秀ポスター賞」に対して表彰されました。

9月17日～19日

日本金属学会2013年秋期(第153回)講演大会で下記の講演発表を行いました。

■講演題目:

- ①Nb 上に形成する Re-Nb 系化合物層の Cr 蒸気拡散処理による層構造
— 1773K における Re-Nb-Cr 系状態図の実験的検討 — (齋藤 准教授)
- ②【ポスター】EV リレーを想定した活性金属ペーストによる Cu/Al₂O₃/Kovar 接合 (I)
(広富君)
- ③【ポスター】部分安定化ジルコニアセラミックスとチタン合金の活性金属接合
— 反応層の構造と成長挙動 (II) — (渋谷君)

8月6日

「北海道の腐食事情と最近の腐食防食および表面技術」を主題として、2013年北海道夏期セミナー(表面技術協会北海道支部、腐食防食学会共催)が北海道大学工学部材料化学棟にて開催され、本研究室の大学院生と学部生も参加しました。

■講演者の方々

- ・日本防蝕工業(株) 近藤 充浩 氏
- ・北海道工業大学 見山 克己 先生
- ・東京海洋大学 元田 慎一 先生
- ・大阪大学 藤本 慎司 先生

8月上旬

腐食防食学会誌「材料と環境」(第62巻8号)に下記の内容が掲載されました。

■海外便り「カナダ NRC 滞在研修記」

7月25日～31日

修士課程2年の渋谷君と広富君がスター展示による専攻の中間発表会を行いました。なお、31日は大学院生によるコアタイム説明を実施し、来場者に研究内容を説明しました。

6月11日

齋藤 准教授が土別翔雲高等学校の大学出前授業にて「レアメタル!?のおはなし」と題して授業を行いました。授業には、本学の研究機器である携帯型成分分析計も利用しました。

6月6日

本研究室 OB の沼田 憲治 氏が本学機械システム工学科3年選択科目の寒冷地技術工学にて授業を担当しました。

5月20日

修士課程2年の渋谷君と広富君が研究室の中間報告会を行いました。

4月23日

日本金属学会2013年春期講演大会のポスターセッションにて、修士課程2年の渋谷君が「優秀ポスター賞」を受賞しました。

■講演題目:部分安定化ジルコニアセラミックスとチタン合金の活性金属接合
ー反応層の構造と成長挙動(I)ー

4月1日

齋藤 准教授:1年間の海外研修を終えて、通常の大学業務を開始しました。研修の様子は後日紹介します。